Culib News

(クリブニュース)

第27号

2000年12月14日

中京大学図書館発行

20世紀の終わりにあたって

20世紀も、残すところあとわずかになりました。今世紀は様々なことがありました。特に大きな出来事として、前半には二つの大戦がありましたが、後半は急激な経済成長が大きな社会変化を引き起こしました。そして、今や「I T革命」という言葉が頻繁に使われるようになり、すさまじい情報化の大波が押し寄せています。同時に、急激な情報化や国際化は、生涯にわたって学習を必要とする、生涯学習社会の到来をもたらしました。図書館は、生涯学習社会を担う中心的な機関として、その役割はますます大きくなると思います。本学図書館も利用者の皆さんの期待と要望に十分応えられるよう努めたいと思います。

図書館カレンダー

は休館です。

■は開館時間短縮です。

日月火水木金土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31





3 月

下記については、定例以外の休館日となりますのでご注意下さい。

日月火水木金土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

2月1日(木)~5日(月) : 入学試験(前期) 2月22日(木) : 入学試験(後期)

3月19日(月) : 卒業式

- *12月25日(月)・26日(火)は冬季休業期間のため、開館時間は9時から16時までです。 その他の短縮日は、全館、平日は9時から17時、土曜日は9時から12時30分の開館です。
- *1月20日(土)はセンター入試のため、名古屋学舎の図書館は休館です。豊田図書館は 開館します。
- *2月15日(木)と3月9日(金)は、入試のため、豊田図書館のみ休館です。

新着図書セレクト

007.6/Su 96	『データベースがわかる本』(鈴木 健司著 オーム社)
145.4/W 55	『CIA洗脳実験室』(ハービー・ワインスタイン著 デジタルハリウッド)
204/D 71	『銃・病原菌・鉄(上・下)』(ジャレド・ダイヤモンド著 草思社)
210.088/A 53	『文献資料を読む』(青木 和夫[ほか]著 朝日新聞社)
210.6/Ta 19	『日本の戦争』(田原 惣一朗著 小学館)
220.04/O 85	『他文化を受容するアジア』(追手門学院大学アジア文化研究会編 和泉書院)
289.3/Mo 97	『実録ラスプーチン(上・下)』(ブライアン・モイナハン著 草思社)
336.8/Mi 93	『現代ヤクザのウラ知識』(溝口 敦著 JICO出版局)
338.1/C 33	『バブルの歴史』(エドワード・チャンセラー著 日経BP社)
463/Mi 71	『生物と細胞〈自然の科学入門シリーズ〉』(宮地 祐司著 仮設社)
490.154/Ma 21	『医師はなぜ安楽死に手を貸すのか』(チャールズ・F・マッカーン著中 央書院)
519.853/Ka 91	『緑のマンハッタン』(川端 裕人著 文藝春秋)
650/Sh 26	『森林〈ものと人間の文化史Ⅲ〉』(四手井 綱英著 法政大学出版局)
780.4/G 72	『敗れざる夏』(後藤 新弥著 日刊スポーツ出版社)
783.7/N 73	『20世紀最強球団ヤンキースの誇り』(日本スポーツ出版社)
801.04/C 53	『言語と思考』(ノーム・チョムスキー著 松柏社)
816/Mu 59	『名文を書かない文章講座』(村田 喜代子著 葦書房)
913.6/I 78	『潮の呼ぶ声』(石牟礼 道子著 毎日新聞社)
913.6/A 81	『薔薇盗人』(浅田 次郎著 新潮社)
914.6/Ko 63	『けったいなアメリカ人』(米谷 ふみ子著 集英社)
914.6/I 91	『人生の目的』(五木 寛之著 幻冬社)

新着ビデオの紹介

()内は別タイトル

The Legend of 1900 (海の上のピアニスト) Elizabeth (エリザベス) American Beauty (アメリカン・ビューティ)) 始皇帝暗殺(中国語で日本語字幕)

Jacob The Liar(聖なる嘘つき) Joan of Arc(ジャンヌ・ダルク)

Jeux Interdits (禁じられた遊び) Runaway Bride(プリティ・ブライド)

Snow Falling on Ceders(ヒマラヤ杉に降る雪) The Beach(ザ・ビーチ)

催しの案内

名古屋図書館の展示本コーナーでは、テーマを決めて、本の展示を行っています。

今月のテーマ: 『クリスマス』(12月25日まで展示)

次回のテーマ : 『おひなさま』(2001年1月から3月まで展示の予定)

ぜひご覧下さい。